

製品外観



- (A) 赤外線 LED (B) カメラレンズ (C) 動作ランプ
(D) 電源／操作スイッチ [電源 OFF→通常録画→動体検知録画]
(E) USB Type-C ポート (F) microSD カードスロット

⚠ 注意

- * microSDカードが未挿入・未対応・不良の場合、正常なランプ点灯の確認ができません。
- * 防犯カムカムが推奨しているメーカーまたは防犯カムカム純正のmicroSDカードをご使用ください。
- * パソコンに接続してもデータを読み込まなかったり、本体を認識しない場合は、本体の電源をONにすることで認識することがあります。
- * パソコンに接続してもデータを読み込まなかったり、本体を認識しない場合は、microSDカードをカードリーダーを使用、またはPCに直接接続してご確認ください。
- * 本製品はメーカー側の都合により、一部デザインや製品仕様および機能、付属品の内容やランプの点灯色が異なったり等、予告なく変更される場合があります。予めご了承ください。

■充電方法

1. 本体がOFFの状態、付属のUSBケーブルを(E)に繋ぎ、モバイルバッテリーやACアダプター(DC-5V 1A/2A)等に接続。

2. ACアダプター: (C)が赤点滅(充電中)→消灯(充電完了)
パソコン: (C)が赤点灯(充電中/充電完了)

※充電はmicro SDカードを抜いた状態で行ってください。
※充電ランプに関わらず、4時間を目安に充電を行ってください。充電後は、過充電を避ける為、本体を取り外してください。

※故障の原因となりますので、急速充電器(ケーブル含む)は使用しないでください。

■電源を入れる前に

十分に容量が空いたmicroSDカード(別売)を(F)に挿入。

※事前に「SDカードの相性について」をご確認ください。
※破損を防ぐため、micro SDカードの抜き差しは丁寧に行ってください。

※本体電源が入った状態でmicro SDカードを抜き差ししないでください。カードが壊れたり、中のデータが壊れる場合があります。(カード自体やデータの復旧・保証はいたしかねます。)

■電源ON/OFF & 動画撮影

1. 電源OFFの状態、(D)を「通常録画」へスライド。
 2. (C)が赤点灯⇒3回点滅⇒消灯。
(電源ON & 動画撮影開始)
 3. 撮影中に、(D)を「OFF」へスライド。
 4. (C)が赤1回点滅⇒消灯。(動画撮影終了 & 電源OFF)
- ※5分毎のファイルが作成されます。

■電源ON/OFF & 動体検知撮影

1. 電源OFFの状態、(D)を「動体検知録画」へスライド。
 2. (C)が赤点灯⇒赤5回点滅⇒消灯。
(電源ON & 動体検知撮影開始)
- ※動きを検知しないと、撮影停止 & 待機。
再度、動きを検知すると撮影を再開します。
3. 撮影中に、(D)を「OFF」へスライド。
 4. (C)が赤1回点滅⇒消灯。
(動体検知撮影停止 & 電源OFF)
- ※2分毎のファイルが作成されます。

■充電しながらの録画

本体をモバイルバッテリーやACアダプター(DC-5V 1A/2A)等の外部電源に繋ぐことで充電中の操作が可能になります。

■赤外線LEDライト

暗くなると、自動的に赤外線機能がONになります。

■レンズの上下反転

①と②においては、重力センサーが角度を検知し、レンズの上下を自動で切り替えます。

※③は反転しません。



■撮影ファイルの確認方法

- 1.撮影ファイルが保存されたmicro SDカードを、本体に挿入。
- 2.本体をパソコンに繋ぐ。
- 3.パソコンが、リムーバブルディスクを自動で認識。
- 4.リムーバブルディスク内に保存されたファイルを、パソコンに移行。
- 4.パソコンに保存したファイルを確認。

※録画したファイルはできるだけパソコンへ移行したうえで閲覧してください。移行しない状態で再生した場合に起こる、ブロックノイズの発生や再生不可を改善できる場合があります。

■タイムスタンプ

- 1.micro SDカード挿入後、本体とパソコンを接続。
リムーバブルディスク内に「time」が自動生成されているのを確認。

※自動生成されていない際は「time」テキストファイルを作成してください。



- 2.ファイル内の書式を、希望の日時等書き換えて上書き。
日付と時間の間は半角スペースを空ける。
秒とY/Nの間も半角スペースを空ける。

(時刻表示ONにする場合)

2017-01-01 00:00:00 Y

(時刻表示OFFにする場合)

2017-01-01 00:00:00 N

- 3.上書き変更したら、保存してカメラ本体をパソコンから取り出し、撮影を行うと変更が反映されて完了。

※設定変更前の撮影データは変更されません。

※設定後もtimeファイルを開くと、設定前の古い日時が表示されますが問題ございません。

※microSDカードを交換、フォーマットされた場合は、再度タイムスタンプ設定が必要です。

MEMO